

施策評価シート(平成16年度の振り返り、総括)

作成日 平成 17 年 7 月 27 日

施策No.	4	施策名	治水対策の推進
主管課名	建設課	主管課長名	薄井慶二
関係課名	都市計画課、区画整理課、環境課、農政課、総務課、下水道課		

施策の目的 対象	・市内の河川・下水道雨水幹線 ・河川流域の住民及び財産	対象指標名	単位	15年度実績	16年度実績	17年度実績
		市内の河川数 下水道雨水幹線数	本 本	6 16	6 16	
		流域面積	km <sup>2</sup>	111.76	111.76	

施策の目的 意図	・浸水被害の発生を未然に防ぐ ・雨水幹線の整備推進	成果指標名	単位	15年度実績	16年度実績	17年度実績
		河川改修率	%	86	86	
		雨水幹線の整備率	%	83.4	83.4	
成果指標の 把握方法 (算定式など)	総務課防災係 洪水ハザードマップ作成等による算定が必要					

成果指標 設定の考 え方	洪水ハザードマップ作成等による算定が必要であるが、まだ作成していないので、作成した時点で掲載する。
--------------------	---

施策の成果 向上に向け ての住民と 行政との役 割分担	行政としては、流域住民に河川の整備状況を知らせる。住民と一緒に浸水被害の発生を防ぐ。
---	--

16年度 の 評価結果	1. 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)
	<p>河川の氾濫は昭和57年・61年、平成11年にあった。</p> <p>五行川の浸水被害は、河川断面の流れを阻害している田町橋に起因している。</p> <p>その後、五行川は、ふるさとの川モデル事業により改修が進んでいる。</p> <p>1級河川である鬼怒川、小貝川、五行川は、国が管理している。</p> <p>全体的に河川の治水は進んでいる状況にある。</p>
	<p>2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括</p> <p>準用河川井頭川の改修を行った。</p> <p>1級河川においては河川管理者である国・県に対して、改修要望をしている。</p> <p>鬼怒川の粕田地区の堤防改修工事を行った。</p> <p>田町橋の架け替えを事業化している。</p> <p>下水道雨水幹線の整備。</p>
3. 施策の課題認識と改革改善の方向	
	<p>五行川遊水池の整備促進を要望していく。</p> <p>下水道雨水幹線の整備。</p>

